島根県水産技術センター

令和7年11月18日発行

·_{E'D'A 通信} 漁況速報

ケンサキイカ情報 令和 7 年度 第 6 号

(本誌はホームページでもご覧いただけます。) https://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/

(TEL 0855-22-1720)

ケンサキイカ(地方名:マイカ、シロイカ)の各地の漁況と底層水温情報を6県(長崎県、佐賀県、福岡県、山口県、島根県、鳥取県)で共同発行しましたので、お知らせします。

I. 9月のイカ釣り漁況

① 各県の主要漁港における9月の水揚量について(平年は直近の過去5年平均)。

鳥取県	主要漁港の水揚量は、前年、平年を上回りました(前年比 117%、平年比 141%)。
島根県	主要漁港の水揚量は、前年を下回り、平年を上回りました(前年比81%、平年比462%)。
山口県	代表 2 地区の水揚量は、前年を下回り、平年を上回りました(前年比 88%、平年比 140%)。
福岡県	代表港の水揚量は、前年、平年を下回りました(前年比 59%、平年比 78%)。
佐賀県	標本漁港の水揚量は、前年、平年を上回りました(前年比 172%、平年比 121%)。
長崎県	標本漁協の水揚量は、前年、平年を下回りました(前年比 21%、平年比 24%)。

※前年・平年比の評価は、90%以下では「下回る」、91%から 109%では「並み」、110%以上では「上回る」としています。

② 各県の「1日1隻当たりの漁獲量(CPUE)の月別動向」と「9月の漁獲サイズ」について

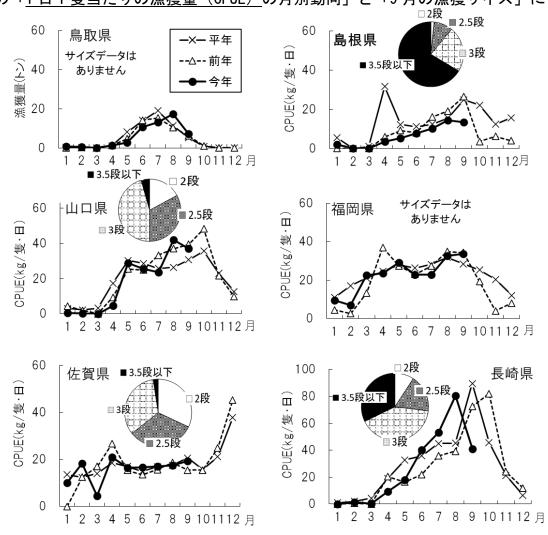


図 1 各県の CPUE (折れ線グラフ) および漁獲サイズの割合 (円グラフ) ※鳥取県のみ漁獲量で表示

Ⅱ. 10 月上旬の底層水温

鳥取県	陸棚上(水深 26~97m)の底層水温は 14.3~24.5℃でした。
島根県	陸棚上の底層水温は時化の影響で1定点しか観測できず、6.4℃ (139m) でした。
山口県	陸棚上 (65~139m) の底層水温は 9.7~22.8℃でした。
福岡県	沖合の底層水温は 17.3~20.4℃で、平年並みでした。
佐賀県	壱岐水道の底層水温は 24.4~25.5℃、対馬東水道は 16.1~24.1℃で、平年値と 比べ±0.0~+3.4℃でした。
長崎県	10月の五島西沖での底水温観測はありません。

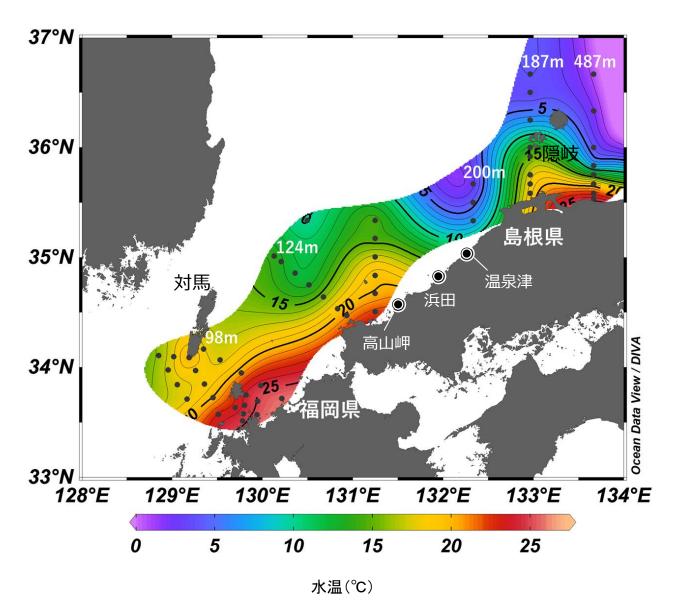


図2 長崎県〜鳥取県の沿岸域・沖合域における底層の水温分布図 図中の丸(●)は観測点を、メートル(m)の単位がついている数字は水深を、単位がついていない数字は水温(°C)を示しています。

※モノクロ印刷の場合、水温帯の色の識別が困難ですので、ホームページでカラー版をご覧いただけます。